

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 令和1年8月27日

1 基本事項	
公の施設の名称	小倉プール
指定管理者の名称	津久井グループ運営共同企業体
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日(5年間)
施設設置条例の名称	相模原市立グラウンド等体育施設に関する条例
施設の設置目的	スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するため(相模原市立グラウンド等体育施設に関する条例第2条)
施設概要	所在地: 緑区小倉1 敷地面積: 14,600㎡ ・50mプール 50m×20m ・幼児用プール(変形プール) 328.3㎡ ・スライダープール 高さ7m 長さ25.5m 最大斜度24度 変形プール86㎡
施設所管課の名称	スポーツ課

2 管理実績								
項目(単位)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
利用者数合計(人)	30,537	32,054	25,757	29,490	23,392	23,441	30,231	
利用料金合計(円)	6,294,900	6,613,800	5,331,900	6,088,800	6,142,800	6,026,640	7,916,530	

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	プール利用人数(人)
指標式と指標の説明	達成度 = 実績件数 ÷ 目標値 × 100 目標値: 平成24年度～26年度は、平成21年度～22年度2年間の利用件数の平均値 平成27年度は、平成24年度～25年度2年間の利用件数の平均値 平成28年度は、平成25年度～26年度2年間の利用件数の平均値 平成29年度～30年度は、平成26年度～27年度2年間の利用件数の平均値

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
目標値(人) プール	20,000	20,000	20,000	31,290	28,900	27,620	27,620	
実績値(人) プール	30,537	32,054	25,757	29,490	23,392	23,441	30,231	
達成度(%) プール	152.7%	160.3%	128.8%	94.2%	80.9%	84.9%	109.5%	

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

4 評価		
指標名	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	A	天候にも恵まれ目標値を2,611名上回ることができた。屋外プールのため高温による水温の上昇や施設の清潔感など課題はあるものの、入場料の安さや時間制限がないことなど、利用者ニーズは高いものである。引き続き、利用者の安全性を第一に考え施設の運営に当たられたい。
事業・業務の履行状況	A	施設の管理運営については、概ね適切な管理運営がなされている。特に利用者満足度調査結果における接遇への満足度については90.2%と高水準を保っていることから、職員への日頃の研修の成果が現れたものと評価する。 自主事業については、利用者のニーズにあった様々な事業を展開し、好評であったことは利用者増加に繋がったものと評価する。
利用者満足度の向上度	A	自主事業も工夫を凝らし、水泳教室やワンポイントレッスンなど昨年を上回る参加があった。また、キッチンカーによる飲食の販売も低廉な額としており、ポールや浮き輪、空気入れの貸し出しなど、利用者目線での対応を行っていることから満足度も高くなっている。
財務状況の適正性	B	予算執行状況について2年連続のマイナス決算となってしまっており、支出の削減努力は見られるが、光熱水費の削減や自主事業収入の増加など、収入・支出での努力をしていただきたい。 (グループ全体での評価)

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S:当該年度の達成度が110%以上
- A:当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B:当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C:当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D:当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における「評価」の内容について、次の基準により評価する。

- S:全ての評価項目に「」または「」が付き、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A:全ての評価項目に「」または「」付き、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B:全ての評価項目が「」である。
- C:「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D:「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S:当該年度の達成度が110%以上
- A:当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B:当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C:当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D:当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における「3 指定管理者の団体本体の経営状況」の内容について、次の基準により評価する。

- S:評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - A:評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - B:評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - C:評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
 - D:評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行って(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS・A・B・Cを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>利用者満足度調査における満足度の結果の中でも、接遇面において「満足」「やや満足」が90.2%という非常に高い水準となっており、日ごろの研修の成果が現れたものと評価する。</p> <p>今後もこの水準が維持できるよう引き続き研修等の充実に努められたい。</p> <p>自主事業については、キッチンカー導入事業や幼児プール貸出し事業が大変好評であり、利用者の利便性を図ったこと、また、小原プールへ監視員を派遣するなど地域貢献に寄与したことは評価する。</p> <p>施設面においては、老朽化している施設であることから施設の巡回の頻度を増やすとともに、トイレや更衣室の清掃回数を増やすなど衛生面の改善に努めたことを評価する。</p>
------	--

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	令和1年8月27日
コメント	<p>小倉プールは近年最高の利用者数だったということでも良いと評価している。</p> <p>利用者の視線を把握するために、アンケートの回収数が増やせるように工夫してほしい。</p> <p>施設の老朽化に対しては、市の役割となる部分もあるが、優先順位をつけて粘り強く取組んでほしい。</p> <p>また、清掃が行き届いている、季節の花が植えてある、接遇が良いなど施設以外の面で工夫を重ねてほしい。</p> <p>SNSを活用したPRに継続して取組んでほしい。</p> <p>事故防止の観点からも、台風や豪雨等の悪天候の緊急連絡網の徹底をお願いしたい。</p> <p>天候に左右される施設が多い中、工夫や努力をしている点を評価しているので、引き続きお願いしたい。</p>